

時における教育行政を担当し、校長としては、管内中心校として模範的な経営をするなど本県教育の振興につくした功績はまことに大である。

平市 赤井小学校長 高木 量太郎
57才 33年勤続

小学校教員17年、中学校長 4年、小学校長15年

率先垂範教職員の指導にあたり、常に学校環境の整備につとめ、学校図書館、視聴覚教育、健康教育等の向上発展に寄与した功績は大である。

平市 平第一小学校長 片野 孝平
54才 35年勤続

小学校教員19年、視覚 3年 7月、小学校長13年

小学校教員として多年にわたり理科教育の伸展に尽力し、視学として終戦直後の多難な教育行政を担当し、校長としては特に道德教育、視聴覚教育、特殊児教育に多大の成果をおさめ、本県教育の振興に寄与した功績は顕著である。

相馬郡 新地中学校長 長谷川 五郎
55才 33年勤続

小学校教員22年 4月、視学 4年 1月、小学校長 6年 4月、中学校長 7月

附属小学校訓導とした国語、理科の指導に尽力し、視学として終戦前後の多難な教育行政を担当し、校長としては、特に健康教育、情操教育等に多大の成果を収め、本県教育の伸展に貢献した功績は大である。

坂下高等学校長 小野 右恭
58才 30年勤続

本県中学校教員16年 6月、他県中学校教員 5年 8月、本県高等学校長 7年10月（耶麻・坂下）

昭和 4年以來30カ年間農業教育に専念し、また高等学校長として精進努力し中等教育に尽力した功績が大である。

安達高等学校長 大竹 貞治
57才 38年 8カ月勤続

本県小学校教員 3年 9月、他県旧中等学校教員20年 5月、本県高等学校長10年10月（本宮・小名浜・安達）他県中等・高等学校長 1年 8月（山形県長井高女）

大正10年福島四小訓導として教育界に身を投じて以來38年 8カ月、教員または校長として教育に精神しその実績が大である。

須賀川高等学校長 齋藤 清三
56才 31年 8カ月勤続

他県旧中等学校教員11年 9月、本県旧中等・高等学校長19年11月（須賀川商業・旧原町実女・旧川俣工・川俣女子・棚倉・梁川・須賀川）

昭和15年旧須賀川商業校長として着任以來19年11カ月旧制中等学校長または高等学校長として本県中等教育に大きな実績をあげた。

b, 教育事務功労者表彰

伊達郡 梁川小学校事務職員 教賀 正一
56才 10年勤続

1, 昭和24年保原中学校事務職員に就任し、同32年より梁川小学校事務職員として、通算10年にわたり、きわめて事務量の多い学校において、正確迅速に事務を処理し、他の模範である。

2, 教員に学級事務の処理方法を精細に指導し事務能率を高めるとともにすすんで諸教育統計、教育資料をよく整え、教員の学習指導の便をはかり感謝されている。

南会津郡 只見中学校事務職員 目黒 殖
55才 9年勤続

1, 昭和25年只見小学校事務職員に就任し、昭和133年 4月より只見中学校事務職員として、教職員の給与事務、町予算関係の経理事務にたずさわり、その正確迅速な処理は、高く評価されている。

2, 管内事務職員の中核として、積極的に管内事務職員の指導にあたり、信望はきわめて高い。

棚倉高等学校事務職員 鈴木 正信
56才 11年 7カ月勤続

本県学校事務職員11年 7月

昭和23年県立石川高校事務官となり以來11年 7カ月出納員・事務長として事務処理に当たるとともに、県高校事務職員協議会県南支部長として会員の資質の向上に尽力する等功績が大きい。

B へき地教育振興関係表彰

e, 経営優良な学校

東白川郡東館小学校高野谷地分校

校長 長田 久男
主任 阿部 美作

地域の特殊性を生かし、地域、本校、分校一体となり、分校の経営にあたり、特にへき地教育上困難視されている科学教育、読書指導、視聴覚教育等について着々その成果をあげている。

南会津郡朝日小学校

校長 新国 新吾

本校、分校よく協力し、学校経営の全般にわたり、まことに着実な実績をあげている。特に、国語の学習指導法の研究にとりくみ、学校長を中心に全職員協力一致、研究を続け方部の研究活動の推進力となっている。

耶麻郡猪苗代小学校渋谷分校

校長 武藤 忠衛
主任 高橋 佳世

恵まれない環境の悪条件を克服し、地域社会の協力のもとに施設設備も着々充実され、複式学級の研究をすすめる、分校の運営管理がよく行われている。

石城郡入遠野小学校

校長 菅野 修二

大平、根本、入定の三分校と共に地域社会、PTA等の協力により、施設設備が充実され教育の実績をあげている。昨年度は全国へき地教育研究大会に「山村における明るい学校への歩み」と題して研究発表し、尊い資料を提供している。